

さあ、図書館へ行こう

11月3日は「図書館の誕生日」



図書館ができて、早、29年。

毎日多くの人が図書館を訪れ、

思い思いの時間を過ごしています。
インターネットの普及により活
字離れが進み、すぐに情報を得る
ことができる時代になった今こそ、
もう一度、図書館でゆっくり本を
読んでみませんか？

今回、図書館運営に欠かすこと
のできない、図書館ボランティア
「図書館フレンズ」の皆さんを紹介
します。



図書館フレンズって

図書館フレンズは、図書館を支
援し、自らの生涯学習の向上や人
と人との交流を図ることを目的と
したボランティア団体です。

リタイアして何かを始めたい人、
学生時代にボランティアを経験し
たい人、新たな人脈を作りたい人
など、図書館と一緒に支えて、応援
してくれる新しい仲間を随時、図
書館カウンターで募集しています。

次の9部会でボランティアの皆
さんが活動してくれています。

- ①配架②書庫入れ③図書整備④
館内装飾⑤広報⑥生け花緑化整備
⑦ブックスタート⑧おはなしでて
こい⑨はじまりはじまり♪紙芝居

図書館フレンズ

活動の一部紹介

●「配架部会」

返却された本が迷子にならない
よう、書棚に戻す作業です。図書
館にある本は全て分類番号・記号
で位置が決まっており、その場所
に本を戻すことは、非常に重要で
す。

●「図書整備部会」

専用のテープやボンドを使って
本を修理したり、音が飛ぶCDを
研磨してよみがえらせたりします。
汚れた本は、洗剤で拭く↓水拭き
する↓から拭きする、の3段階で
きれいな状態にします。

ぜひ、ご自身の得意分野、興味
のある分野で図書館運営に参加し
てみませんか。

☎図書館TEL 471・9000



配架部会
豊田紀美代さん

少しでもお役に立てばと、配架・
修理を始めて14年目となりました。
人との出会い・つながり・学
ぶことが多々あり、また生活にも
メリハリが出て、楽しんでお仕事
ができたので、これまで続けられ
たと思います。何か自分の目的を
持って行動することが健康のため
にも1番良いのでしょうか。これか
らも続けてゆこうと頑張ります。



図書整備部会
伊藤郁夫さん

図書館ボランティア募集のポス
ターと出会ったことで、第2の人
生での生きがいを1つ見つけまし
た。現在は、本の修復担当ですが、
創造する喜びを感じています。皆
さんも少しの善意と好奇心を持っ
て、私たちの図書館をサポートし
てみませんか。

※図書館フレンズは、現在、登録者数91人で活動中です。

ようこそ マスターズ Cafe へ

開設日

毎週木曜日

午後1時30分～3時

場所

サラダホール1階

リサイクルブック“つながり”スペース



認知症にやさしい
図書館プロジェクト

あなたは「認知症」にどのようなイメージをお持ちですか？
65歳以上の4人に1人が認知症を発症すると言われ、認知症になることは、特別なことではなくなっています。

「家族が認知症になったとき、相談場所が分からず困った」「悩みを聞いてもらえる場所、人と出会える場所はとても必要なこと」という自身の思いや経験から、今回、「認知症にやさしい図書館プロジェクト」の一つとして、「マスターズCafe」が、介護者家族の会（有志）、図書館、阪南市地域包括支援センター及び阪南市社会福祉協議会などの協力で誕生しました。

認知症になっても、自分らしくあること。住み慣れたこの地で、できるだけ長く、自分らしく暮らすこと。
認知症の当事者、家族だけでなく、誰もがそう願っています。

他人事ではない「認知症」「介護」について、認知症の当事者や家族だけでなく、誰でも気軽に相談や参加ができる、そこに行くだけで気持ちホッとする場所、「マスターズCafe」で、おいしいコーヒーはいかがですか？



●Menu●

- コーヒー 100円
- 紅茶 100円
- ジュース 100円 ほか



クッキーやパンなどの出張販売（市内就労支援事業所）もあります



☎尾崎・東鳥取地域包括支援センターTEL 493-2304
西鳥取・下荘地域包括支援センターTEL 447-6428

特集

特集

「しなやかで力強い」行財政運営の確立をめざして

〈第7回〉～行財政構造改革プラン（素案）への意見を募集しています～

☎行政経営室（内線 2533）

本誌9月号でお知らせしたとおり、行財政構造改革プラン（素案）を公表し、市民の皆さんからご意見を募集しています。

本プランにおいては、現在の本市の厳しい財政状況をお示するとともに、行財政構造改革の考え方や具体的な取組項目を取りまとめています。

本プランに対して、市民の皆さんの率直なご意見をお寄せください。

●公表資料 「行財政構造改革プラン（素案）」

●公表場所 行政経営室、市民情報コーナー、各公民館、図書館、保健センター、箱作住民センター、学校給食センター、本市ウェブサイト

●ご意見の提出期間 10月14日(日)まで

●ご意見の提出方法 持参、郵送、電子メールまたはファクスで行政経営室へ（口頭、電話によるご意見の受付はできません）

※詳しくは本市ウェブサイトをご覧ください。

■プランにおける主な取組項目

【取組1】働き方改革・人材育成・協働

▶働き方改革

・部局長マネジメントの強化、業務の簡素化・統一化

▶地域との協働のまちづくり

・多様な担い手が参画できる仕組みづくり

▶総人件費の適正化

・職員定員の見直し（定年前早期退職制度の実施など）
・給与費などの抑制

【取組2】財源の積極的な確保

▶自主財源の確保・拡充

・ふるさと納税、ネーミングライツの活用など

▶受益者負担の明確化・公平性の確保

・公共施設などの使用料の見直し（維持更新費用への活用）
・各種団体などへの減免制度の見直し
・各種健診の自己負担額の見直し

【取組3】事務事業の見直しなど

▶事務事業の見直し

・行政評価システムの再構築

▶公共施設などの再構築

・公民館の整理統合の検討
・住民センターの地域移譲に向けた手法整理
・老人福祉センター機能のあり方検討
・市営プールの整理

【取組4】特別会計などの経営健全化

■政策・施策を推進するため指定管理者制度や民間活力を活用した事業運営手法への見直し（導入予定時期）

▶指定管理者制度の導入

・公民館（2021年4月～）
・図書館（2022年4月～）
・保健センター（未定）

▶長期包括的民間委託の導入

・MIZUTAMA館（2020年4月～）

▶民間委託の活用

・防災コミュニティセンターの運営（2020年4月～）
・地域子育て支援センター事業（2022年4月～）

■プランの目標効果額と財源不足への対応

※2018年から2022年度までの累計（一般財源ベース）

財源不足額 (A)	- 26億3,100万円
基金繰入額 (B)	9億7,500万円
プラン取組による目標効果額 (C)	12億600万円

【取組後】 収支額 (A+B+C)	- 4億5,000万円
----------------------	-------------

⇒今後、本プランの着実な実施に向けて、進捗管理を確実にいき、財源不足の解消を図ります。